



DOMANI 新商品のお知らせ

ベルギーのプランターブランドDOMANI（ドマーニ）から、今年1月のパリ、メゾン・エ・オブジェで発表され反響の大きかったプランターCORTINA（コルティナ）が、この度日本発売開始となりました。2019年7月17日(水)から19日（金）まで東京ビッグサイトで行われるインテリアライフスタイル展にて、お披露目いたします。当日はデザイナーのファビアンもブースにてお待ちしております。彼自身のアート作品も一部展示しておりますので、皆様お誘い合わせの上お越しください。



CORTINA コルティナ

ドイツ人アーティストの（ファビアン・ボン・スプレーケルセン）によってデザインされたCORTINA（コルティナ）は、鉄鋼の表面に保護錆を形成したコールテン鋼を使用し、高い溶接技術を用いて形成したプランター。ファビアン本人がハンガリーにあるDOMANIの工房まで通い、職人たちに技術指導を行いながら細部にまでこだわって完成させた。本国では5種類のサイズのプランターと1種類の焚き火台の展開だが、今回、日本向けにひとまわり小さな焚き火台もデザインされた。



ブランドおよびデザイナーのご紹介

DOMANI

それまで植物を植えるプランターといえばイタリアなどで作られる素焼きの鉢「テラコッタ」が主流でした。庭などで植物を植えて楽しむために作られてきたテラコッタは、モダンな建築などに配した際には違和感が生じました。1992年DOMANIはそれまでの常識にとらわれることなく、ジंक（亜鉛板）などの新しい素材を使用したり、陶器の釉薬や製法にこだわることによって今までにないプランターのデザインを始めました。現在ではフローリストやガーデナーだけではなく、建築家やディベロッパーなど、世界中に多くの顧客を持ち、アウトドア・インドアを問わず、さまざまなプロジェクトに使用され植物とデザインそして空間との距離を近づけています。



Fabian Von Spreckelsen ファビアン・ボン・スプレーケルセン

1980年ドイツ・ヴィパータール生まれ

マーストリヒト美術アカデミー卒

生物学者の父から生物の世界の魅力を聞いて育ったファビアンは、幼い頃から自然への深い関心をいただいていた。鉄鋼を用いた多くの作品は動植物の様々な形の力線を分析し、その強さと美しさを幾何学的図形で抽象化しています。単純かつ明確なラインは高度な溶接技術によって彼自身の手でひとつひとつ生み出されています



世界中の楽しいと美しいを集めて

TISTOU
nolsil 
tistou.jp

extremis(アウトドア家具・ベルギー)、DOMANI(プランター・ベルギー)、HenryDean(フラワーベース・ベルギー)、Brokis(照明・チェコ)、RS BARCELONA (プレイツール・スペイン) の日本総代理店を務めるTISTOU株式会社は昨年創業20年を迎えました。世界のデザインブランドの日本窓口として、製品をただ紹介するのではなく、それぞれのブランドが持つ独自の世界観やブランド哲学、彼らのものづくりにかける想いなどを出来るだけ正確に伝える事をモットーに、これからも日本がもっと楽しくなるデザインを集めていきたいと考えている。